

交野市環境基本計画推進会議 平成26年度 業務委託契約 事業評価

■交野市環境基本計画推進会議(みどりネット)は、平成26年度に以下の事業を行い、以下の成果をあげました。

1. 環境基本計画の推進に関する普及啓発活動等

11月30日(日)に星田園地に通じるハイキング道において、第2回里山大好きウォークラリーを開催し、多くの市民とハイカーに環境に関するクイズやゲームに参加していただき、環境について啓発を行った。

また、3月8日(日)には環境フェスタin交野2015に出展し、多くの市民に環境基本計画の普及活動を行った。

2. 自然環境分野のプロジェクト

プロジェクト1「里山を知ろう・里山大好き」で里山大好き観察会を計3回実施し、のべ75名が参加し、多くの市民に自然環境に触れ合っていたいただくとともに次の生物調査データ蓄積の活動に繋げる礎となった。

また、「かたの未来の里講座」を全7回開催、講座生26名が受講し、自然環境の知識や保全活動の意義について学んでいただいた。講座終了後、交野市環境基本計画推進会議(みどりネット)に10名が加入につながった。

プロジェクト2「実践！里山保全活動」で、「かたの未来の里講座」終了後、修了生とともに交野の自然を守る技術を身につけ、次期人材育成のための指導者としての力量も高めることを目標に5回の活動を実施した。

3. エコ生活分野のプロジェクト

プロジェクト5「めざせ！かたのエコ達人」でゴミを減らして楽しさアップ連続講座を実施、全4回で計66名が参加し、ゴミ減量の必要性を実感していただいた。

また、みどりのカーテンやリメイク工房などを実施し、113名の参加者にエコや省エネの取組み実例を学んでいただいた。

食品ロスを考える講座では、参加者21名に現状を伝え、賞味期限についてのルールや買い込みすぎ、作りすぎ、食べ残しやゴミとして捨てられる食品について考えていただくきっかけ作りとすることが出来た。

4. エネルギー分野プロジェクト

プロジェクト1「そらいけ！ソーラーパネル」でシンポジウム「みんなでつくろう市民共同発電所」を開催。14名が参加し、共同発電所の進め方や課題などの具体例を挙げて、発電所を作るための手順及び手法を学んだ。

エネルギーカフェを開催し、参加者20名で様々な話題で忌憚の無い意見交換を行った。

環境フェスタin交野2015では、リーフレットやパネル展示で参加者にエネルギー環境に関する話題提供を行った。また、パソコンを使用したエコドライブシュミレーターで模擬エコドライブを体験していただいた。

5. まちづくり分野プロジェクト

プロジェクト3「自転車のマナー向上大作戦」で自転車ハザードマップ作りの準備段階として、自転車ライフプロジェクト代表の方を招いて、マップ作りの作り方などを学んだ。

また、モデル地区として第2中学校区内を実際に歩いて、危険箇所などを確認した。

■総評

環境基本計画推進会議(みどりネット)を設立して3年目となった平成27年度であるが、順調に進んでいるプロジェクトがある一方、多くのプロジェクトが未だ手付かずの状態である。

10年計画である環境基本計画をプロジェクト毎にロードマップを作成し、計画的にプロジェクトの推進を図る必要がある。

また、平成24年3月に本計画が策定されたが、本質的な環境に対する考え方は変わらないものの、本計画に定められたプロジェクトについては、時代の流れに沿ったものとは言えないものが出てきている。そのため、本計画に定めたプロジェクトの見直しも必要と考える。

以 上

平成27年7月15日

交野市
交野市環境基本計画推進会議